

# 令和8年度 量子ネイティブ人材育成運営業務委託 仕様書

## 1 事業目的

川崎市は、国立大学法人東京大学（以下、東京大学）及び日本アイ・ビー・エム株式会社（以下、IBM社）と量子コンピューティング技術の普及と発展に関する基本協定を締結している。将来、量子コンピューター技術発展の担い手となる若年層に対して、量子コンピューターに関する基礎的な情報やプログラミング体験等を通じ、古典コンピューターとは異なる量子コンピューターのアルゴリズム等を理解したうえで、量子コンピューターの可能性を創造し、知見を使いこなし、新たな価値を生み出す「量子ネイティブ人材」の輩出に寄与するために人材育成事業を実施するものである。

## 2 契約条件等

### (1) 契約期間

契約締結日～令和9年3月26日（金）

### (2) 履行場所

川崎市内 他

### (3) 契約の種別

委託契約

### (4) その他

本事業に必要な機器・消耗品等は、会場の付帯設備を除き、原則として受託者の負担にて手配すること。

## 3 事業概要

本委託では、高校生を中心とした若者向け教育プログラム等を以下のとおり実施する。

### (1) Kawasaki Quantum Summer Camp（量子サマーキャンプ）

概要	IBM社のオープンソース「Quantum Information Science Kit(Qiskit)」を活用した量子コンピューターの概念理解、プログラミング演習等を通して、量子コンピューターの基礎的内容の学習等を行う。	
対象	高校生・高校生年代（高専生など）	
参加者数	30名程度	
受講費	無料	
実施時期・期間	高等学校の夏休み期間（7-8月）のうち4-5日程度。 計20時間程度のプログラムを想定。	
主催	川崎市、東京大学、IBM社	
開催場所	川崎新産業創造センターAIRBIC（川崎市幸区新川崎7-7）	
プログラム例	別紙1を参照	
スケジュール	5月下旬～7月上旬	参加者募集
	7月下旬～8月（夏休み期間）	本番

- ・ 公募時点での想定であり、受託者および関係者と協議の上、変更する可能性がある。

## (2) Kawasaki Quantum Meetup (定期交流イベント)

概要	量子サマーキャンプを修了した学生等を対象に、量子技術の最新動向の学習やキャリア教育等を通じて、学習意欲の向上や量子コミュニティの形成に繋がる支援を行う。
対象	量子サマーキャンプを修了した学生等
実施回数	1～2回 ※うち1回は、量子サマーキャンプのフォローアップを想定
実施期間	各回 3～5 時間程度
受講費	無料
主催	川崎市、東京大学、IBM社
開催場所	川崎新産業創造センターAIRBIC (川崎市幸区新川崎 7-7)
スケジュール	令和 8 年 9 月～令和 9 年 3 月を想定

- ・ 公募時点での想定であり、受託者および関係者と協議の上、変更する可能性がある。

## 4 委託業務内容

3で定める教育プログラムを円滑に実施するにあたり、発注者と協議の上、受託者は運営事務局として以下の一連の業務を実施すること。

### (1) 量子サマーキャンプの事務局運営

#### ア イベントプログラムの企画支援

- ・ 関係者との連絡調整、会議進行 (原則オンラインで10回程度を想定)
- ・ イベントプログラム作成の支援  
(プログラムは主に IBM 社にて作成するが、受講者の理解や学習意欲を高め、受講者同士や講師との交流を促す場づくり等、円滑な運営に係るノウハウを提供すること。)

#### イ 広報、参加者募集補助 (募集は発注者が提供するオンライン申請フォームにて実施)

- ・ 広報用チラシのデザイン、作成、発送  
(印刷枚数は40枚を1単位とし、別紙2に定める川崎市内の高等学校や集客につながる施設等に送付すること。必要に応じて高等学校への個別アプローチを行うこと。)
- ・ 広報用ポスターの作成、発送 (10枚程度)
- ・ メールマガジンや受託者が所有するネットワークへの情報配信
- ・ SNS、有料広告等による情報発信
- ・ 問い合わせ対応
- ・ その他、広報用のホームページの作成等、出席者が増加するよう、必要な対応を図ること

#### ウ 受講者等への諸対応

- ・ 受講者及び落選者への連絡、問い合わせ対応
- ・ 過去の量子サマーキャンプ参加者等を対象としたサポートスタッフへの謝金支払  
(1人1日につき10,000円(交通費含む)とし、延べ5日分を想定する。詳細は、サポート内容に応じて、発注者と協議の上、決定する。)

## エ 成果発表会で着用するTシャツ制作

- ・ Tシャツのデザイン  
(本事業の趣旨を反映した魅力的かつ、イベント後も利用可能なデザイン、素材とすること。)
- ・ デザインしたTシャツの手配 (参加者・スタッフあわせて70枚程度)

## カ イベント当日の運営

- ・ 会場設営、撤去
- ・ 必要備品の手配  
(消耗品、受講者用のWiFi環境、受講者に提供する菓子・飲み物を含む。なお、会場及び付随する備品類は市が無償で貸与する。)
- ・ プログラムの進行補助  
(プログラムの進行は発注者が行うが、タイムキーパーや会場内の誘導、受講者とのコミュニケーション等、円滑な進行を補助すること。)
- ・ オンライン、アーカイブ配信環境の提供 (イベント後1か月程度)
- ・ イベント期間中のコミュニケーションツールの提供 (Slack等)
- ・ イベント中の写真撮影
- ・ 外部講師への謝金支払  
(1名1日につき原則20,000円程度、延べ5日分を想定する。)

## キ 事前・事後学習プログラムの提供

必要に応じて、本イベントとは別に事前・事後学習を促すプログラムや教材を提供すること。内容は発注者及び関係者と協議の上、決定する。

## (2) Kawasaki Quantum Meetup の企画、事務局運営

- ア イベント内容の企画、講師の招聘
- イ チラシ等の広報デザイン作成
- ウ 量子サマーキャンプ参加者への連絡対応
- エ 受講者への連絡、問い合わせ対応
- オ 当日の運営関係
  - ・ 会場設営、撤去
  - ・ 必要備品の手配  
(消耗品、受講者用のWiFi環境、受講者に提供する菓子・飲み物を含む。なお、会場及び付随する備品類は市が無償で貸与する)
  - ・ プログラムの進行補助  
(プログラムの進行は委託者が行うが、受付、タイムキーパーや会場内の誘導、受講者とのコミュニケーション等、円滑な進行を補助する。)
  - ・ イベント中の写真撮影
  - ・ 外部講師への謝金支払 (1名1日につき20,000円程度、延べ5日分を想定する。)

## (3) 過去のプログラム参加者とのフォローアップ等

過去のプログラム参加者へのインタビューを行う等、量子サマーキャンプ修了生との対話や交流等を通じて、川崎市との接点を継続する取り組みを行うこと。具体的な内容は、受託者の提案に基づき発注者と協議の上、決定する。

## (4) その他、事業の実施において必要な業務

## 5 成果物の提出

以下の(1)～(4)を不可のものを除き、電子データでの提出とする。

- (1) スケジュール計画
- (2) 報告書
- (3) 講座テキスト(ただし講師の許諾が得られない場合は不要とする。)
- (4) 本事業において受託者が作成した資料、データ、広報物等

## 6 その他

- (1) 新川崎・創造のもりに関する事項等、事業の実施にあたって必要となる基本情報については、市から提供を受けるものとする。
- (2) 本市の条例、規則等を遵守し、本市にとって適切な事業が実施されるよう、本市の立場に立ち、業務を遂行すること。
- (3) 本市との連絡会議を実施する等、密に連携し、十分に協議検討を行うこと。また、必要な事項について積極的に提案を行うこと。
- (4) 本市担当者の指示に基づき、主催者及び共催者等との十分な連携を図ること。
- (5) 受講者の個人データ等については、法令等に基づき厳重に管理、保管することはもとより、他に漏らしたり、流用したりしてはならない。業務終了後、個人データは速やかに本市へ返却すること。
- (6) 作成したデータ等については、本市に帰属するものとする。
- (7) 主催者及び共催者等の著作権等権利を尊重し、適切に管理運用すること。また、主催者及び共催者等の許諾なしに、一切のデータを保存してはならない。
- (8) 本委託事業において活用する量子技術は、経済安全保障上、極めて重要な技術であり、IBM社の機微な研究・技術情報の漏洩防止や権利保障等の関係から、受託者において日本国および米国における安全保障貿易管理を遵守できる人員体制を構築すること。
- (9) その他、業務の実施に必要な事項及び仕様書に定めのない事項については、発注者と受託者で協議の上、決定することとする。

別紙1 【参考】量子サマーキャンプのプログラム例（令和7年度実績より抜粋）

1日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 量子コンピューター基礎</li> <li>• 東京大学キャンパス見学 ※例年はIBM社の量子コンピューター実機見学</li> <li>• 特別講義</li> </ul>
2日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 量子プログラミング演習</li> <li>• 量子技術を用いた応用アプリケーション①</li> <li>• キャリアトーク</li> </ul>
3日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 量子技術を用いた応用アプリケーション②</li> <li>• グループワーク</li> </ul>
4日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>• グループワーク</li> <li>• 成果発表会、修了式</li> </ul>

※ イベントプログラムの企画、講師派遣、プログラミング環境の提供、アシスタントスタッフ派遣はIBM社・東京大学を中心に実施

※ 2日目以降は、プログラム開始前に任意参加の質問タイムを実施（各日1-3時間程度）

※ 上記は令和7年度の実績であり、受託者および関係者と協議の上、プログラム内容や役割等は決定する。

【別紙2】川崎市内高等学校への配架について

※市立高校については、川崎市から配架する。

			クラス数	枚数
附番	県立全日			
1	神奈川県立川崎高等学校	(普)	25	1,250
2	神奈川県立大師高等学校	(普)	20	1,000
3	神奈川県立新城高等学校	(普)	21	1,050
4	神奈川県立住吉高等学校	(普)	27	1,350
5	神奈川県立川崎工科高等学校	(工)	20	1,000
6	神奈川県立多摩高等学校	(普)	21	1,050
7	神奈川県立向の岡工業高等学校	(工)	20	1,000
8	神奈川県立生田東高等学校	(普)	24	1,200
9	神奈川県立生田高等学校	(普)	28	1,400
10	神奈川県立百合丘高等学校	(普)	28	1,400
11	神奈川県立菅高等学校	(普)	28	1,400
12	神奈川県立川崎北高等学校	(普)	24	1,200
13	神奈川県立麻生高等学校	(普)	24	1,200
14	神奈川県立麻生総合高等学校	(総合)	17	850
	県立定時			
1	神奈川県立川崎高等学校	(普)	12	600
2	神奈川県立向の岡工業高等学校	(総合)	8	400
	私立			
1	学校法人大西学園(高等学校)	(普)	9	450
2	学校法人カリタス学園(カリタス女子高等学校)	(普)	15	750
3	学校法人洗足学園中学校・高等学校(高等学校)	(普)	18	900
4	学校法人桐光学園(桐光学園高等学校)	(普)		0
5	日本女子大付属高等学校	(普)	24	1,200
6	法政大学第二中・高等学校	(普)	44	2,200
	その他			
1	川崎市役所経済労働局イノベーション推進部			2,000
	合計			24,850

※ 上記以外にも委託業者でチラシ配架を行う場合は、必要な枚数を手配すること。